



会 長	菅 義尚	副 S A A	山根 積
会長エレクト	鴨宮 弘宜	直前会長	久藤 孝仁
副 会 長	板場 英行	管理運営	坂田 武文
幹 事	宮本 和彦	会員組織	堀越 賢二
副 幹 事	三好 静子	奉 仕	本庄 純夫
会 計	田中 幸俊	広 報	福本 博之
S A A	尾野 剛章	R財団米山	吉本きよ子

事務局／〒725-0026竹原市中央4丁目8-2第1おおぎビル102号
 TEL/0846-22-7570 FAX/0846-22-7651 E-mail/rc-take@estate.ocn.ne.jp URL/www.takehara-rc.com/
 例会日/毎週木曜日12:30~13:30 例会場/大広苑 TEL(0846)-22-2970

本日のプログラム 4月27日

次回のプログラム 5月11日

地区研修・協議会報告

誕生祝・各会員各記念日祝
誕生月該当者会員卓話

【 2017年 4月20日 第2564回 例会記録 】

- ◆点 鐘
- ◆ロータリーソング：我等の生業
- ◆ゲスト：国際ロータリー第2710地区
パストガバナー 天野 肇 様 (福山RC)
- ◆会員数：35名 (免除者：2名)
- ◆出席者：27名 ◆欠席者：4名
- ◆メイク：4名 ◆出席率：88.57%

スマイルボックス

- ◆結婚記念日…田中、川崎
- ◆事業所創立…久藤、高橋
- ◆特別スマイル
・天野肇パストガバナー様

会長の時間



会長 菅 義尚
天野パストガバナー様、本日はご多忙の中おいで頂き有難うございます。昨年8月28日、ホテルグランヴィア広島での地区指導者育成セミナーの時、基調講演で「ロータリー・リーダーシップの探求」という演題で講演され、拝聴させて頂いて、これは竹原クラブに来て頂いて会員の皆さんに聞いてもらいたくお願いしたところでございます。後程卓話宜しくお願い致します。

4月10日、円山会員の突然の訃報に接し、驚きと人生の無常の厳しさを知らされました。4月1日が誕生日で、6日の例会では誕生日と事業所創立の御祝をしたところでした。入会以来52年連続出席で

回数でいえば2600回近い出席です。ロータリーは出席に始まって出席に終わるということを常々云っておられました。厳しいことも云われましたが、ロータリーを本当に愛しておられたのでしょう。ロータリー財団には多額の寄付をされました。例会ではいろいろと多くの事を教わりました。地域では竹原を元気にしようと津軽三味線公演を4回もなさり、市民の皆さんを元気づけられました。またされるのかなと期待を掛けている市民の人もおられました。円山会員の竹原ロータリークラブに残された御貢献に厚く御礼申し上げます。

委員会報告

◆社会奉仕委員会 委員長 大成義彦
4月23日(日)賀茂川清掃が実施されます。時間は9時~11時30分、少雨決行です。集合時間は8時30分、清掃場所は上条橋から上成井橋です。出席頂ける会員の皆様宜しくお願い致します。

◆奉仕プロジェクト委員会 委員長 本庄純夫
豊田高校、竹原高校、忠海高校に於いてあいさつ運動を行います。豊田高校4月24日(月)集合時間7時45分、竹原高校25日(火)集合時間8時、忠海高校26日(水)集合時間7時40分です。宜しくお願い致します。

「ロータリー・リーダーシップの探求」

国際ロータリー第2710地区 パストガバナー
天野 肇様（福山ロータリークラブ）



改めまして、こんにちは。竹原ロータリークラブへは久しぶりに来させて頂きました。懐かしい皆様方にお会いできたなと思っております。菅会長がお願いされたのだと思いますが、大之木PGさんから、ある席でお隣に座りましたら、天野さん今度竹原へ行って下さいよ、と云われました。実はあなたがお話したロータリー・リーダーシップの探求に非常に興味がある、ということで指名が下ったんだよとのことでした。大変光栄なことであります。

ただ、いま世界いろんな所を見ていると本当にこの方がリーダーなのか、そのような政治の世界の状況が見えて参ります。その中で私が理想的なロータリーを語っても皆様方に物足りない気持ちをもたれるのではないかと思います。一つの例が、2か月前くらいにネットを検索して見ましたら「悪いヤツほど出世する」ジェフリ・フェファーさん(著)早速取り寄せて読んでみました。全く私がお話する内容とは真逆でありました。でも結論最後を見ますと、やはりリーダーとしてのリーダーシップが増える環境に自分を引っ張って行くことに於いては、あまり変わらないのではないかと。途中、それほどリーダーとして意識をせずにガンガン自分の意思でやっていくリーダー、それが今日求められているというような内容でありました。そのようなことで、今日どこまで皆様方のご期待に添えるかわかりませんが、二つ目は、リーダーとは、三つ目はリーダーシップとは何か、地域のリーダーとしてのロータリーのリーダーのあり方はどう考えてみるのか、最後に、ロータリーにおけるリーダーシップは如何なものか、の順番でお話しさせて頂きたいと思っております。私の個人的な偏見になるかも知れませんが、リーダーには誰でもなれるけれども誰でも良いわけではありません。これは分かって頂けると思っております。近年の状況をみますと、太平洋戦争終結後72年経過しました。人材の質が72年の間に上がったのかと考えますと、経済用語で経年劣化という言葉があります。72年の間に我々の国のリーダーにその思いが持てるかと思ったらまさに質が年ごとに劣化しているように感じます。適応能力のあるリーダーが生まれる下地が無くなり、世界がグローバル化の名のもとにいろんな現象が起きてきて逆に傑出したリーダーが求め難くなっているのではないかと思います。そういう状況であるのかと考えた時に、

・リーダーには必ずと資格要件(特性)が必要である

- ・我々には好みのリーダーが存在する
- ・リーダーが生まれるのはTPOが必要
- ・誰しもが尊敬できるリーダーばかりならリーダー論は不用だ

リーダーのタイプは、独裁型、戦略型、理念(哲学)型、傾聴型、調整型、独創型、創造型、羊頭苦肉型、支離滅裂型…と分けられます。過去・現在のリーダーのタイプを分類すると、結果的に適・不適が分かります。然しリーダーに共通する性格はなく、求められる資質や態度は存在します。いま世界が求めているのは独裁型なんですね。リーダーとはかくあるべきだという言葉があります。その中で、例えば城山三郎さんの残された言葉があります。「リーダーとは三つあります。常に生き生きとしている。何時もあるべき姿を求めている。卑しくない。」

またジョン・P・コッターさんは「よきリーダーは、よきフォロワーである」と云われています。いかなる時にリーダーとして認められるか。研究者の野田智義さんと金井寿宏さんの言葉ですが、フォロワーがリーダーに感じる賞賛によってリーダーシップが結果として生じる。従ってリーダーは結果としてリーダーになる。リーダーがフォロワーが見えないものを見る。リーダーは創造と変革を操作する。経営マネジメントのピーターF.ドラッカー曰く、リーダーの特性を探し出すことは不可能である。唯一必要なのはチェンジリーダーであるかどうかだ。私もいろんな人を見てきました。自己中はリーダーには向きません。我々はコミュニケーションの生き物ですから相互に会話が成り立たないとリーダーは生まれず、リーダーシップが認められず。リーダーには高い倫理観が要求されます。纏めると、リーダーは、革新する。より高見を目指す。対する相手と相互に信頼関係を築く。最後に互る活動に耐える精神力、体力。安全第一ではない、リスクをとる勇気がある。影響力を蓄える。ビジョンを示し戦略を立てる。未来へ希望を持つ。人間の魅力ある人柄、付いていきたいと思わせる吸引力。リーダーシップは見えない手で、リーダーシップの禁手は「見ざる、言わざる、聞かざる」です。リーダーシップとは自分を発見するプロセスだと思います。リーダーシップとは見えないものを見る旅である。リーダーは幼虫から蛹、蛹から蝶へと変態する。ロータリーリーダーの在り方。ロータリーリーダーの先達は正に無私の奉仕で組織の拡大強化と理念の構築で邁進しました。ロータリーの創始者ポール・ハリスは1922年にスピーチしています。「私たちの生きる目的は何でしょうか?学ぶことです。何を学ぶために生きているのでしょうか?学ばなければならない唯一の事は、どうすれば自己に囚われないようになるかということです。自己との決別は、自然に喜びを伴いながら来ます」

最後に、リーダーシップとは、その辺りに転がっているものでもなく、リーダーの力の顕示を表現するものでもありません。職業人、社会人としてより高い「行動基準」「道德基準」を設定し、それに向けて努力をしつつ、関係するすべての人々に心からサービス(奉仕)することです。従って、ロータリーリーダーは等しく「奉仕するリーダー」であり、リーダーの機会はロータリアン全てに平等に存在します。ご清聴ありがとうございました。